

たよれーるトヨクモ kintone 連携サービス サービス案内

第1章 総則

第1条 (適用)

- 1.以下の内容（以下、「本約款」といいます。）は、「SaaS・ASP サービス利用約款」（以下、「原約款」といいます。）に付帯して適用されるものとします。
- 2.本約款と原約款の内容が相違する場合は、本約款を優先するものとします。
- 3.前項の場合を除き、原約款の条項が適用されるものとします。
- 4.本約款において別段の定めのない限り、用語の定義は原約款の定めに従うものとします。

第2条 (提供元)

本サービスに係る ASP・SaaS サービスの提供元はトヨクモ株式会社（以下、「トヨクモ」といいます。）となります。

第3条 (用語の定義)

本約款において、用語の定義は次の通りとします。

- ①「端末設備」とは、甲ならびに本サービスを利用するユーザー自身が設置する各種サーバ、端末設備、その他通信設備および通信網をいいます。
- ②「サービスシステム」とは、主として本サービスの用に供することを目的とした電気通信回線設備で、トヨクモが設置するものをいいます。
- ③「サービスアカウント等」とは、ログインするためのユーザーID、メールアドレス、パスワード、アクセスURL、その他利用ユーザーが各サービスにアクセスする際に必要となる情報をいいます。
- ④「利用ユーザー」とは、各サービスを利用するユーザーとして設定された人をいいます。
- ⑤「提携先」とは、トヨクモとの間で、本サービスに関連して、自身のコンテンツの利用許諾その他の業務提携を行った方をいいます。

第2章 本サービス

第4条 (本サービス内容)

- 1.本サービスにおけるサービス内容は以下の通りとし、詳細は、本約款末尾の【特則】とサービス案内別紙「サービス説明書」に定めるとおりとします。
 - ① フォームブリッジ
 - ② プリントクリエイター
 - ③ kViewer

- ④ k Backup
- ⑤ k Mailer
- ⑥ DataCollect

2.本サービスの最低利用期間は3ヶ月とします。

3.甲が本サービスを一度解約した場合、乙のたよれーるでの再契約はできません。なお、甲が本サービスの利用を再度希望する場合、甲は利用期間1年の本サービス製品を乙より購入することができます。

第5条（利用料金）

甲は、本サービス料金を、毎月乙に対して支払うものとします。なお、甲は、本サービスの利用にあたり発生する通信費、パケット料金その他発生する通信関係費用等を、別途通信事業者に対して支払うものとします。

第6条（委託）

乙およびトヨクモは本サービスの提供に関する業務の全部および一部を甲の承諾なしに、第三者に委託することができます。ただし、その場合、乙およびトヨクモは責任をもって委託先を管理します。

第3章 甲の義務

第7条（甲の管理責任）

1.甲は、甲および利用ユーザーにサービスアカウント等が乙およびトヨクモから発行された場合、サービスアカウント等を責任をもって厳重に管理し、甲および利用ユーザー以外の第三者に公表、漏洩、流布しないようにするものとします。

2.甲は、サービスアカウント等の内容が第三者に知られた場合またはそのおそれがある場合、直ちに乙に対してその旨を連絡するものとします。乙は、当該連絡を受け付けた後速やかに当該サービスアカウント等の停止措置を行なうものとします。なお、乙は、これらの措置が正常に行なわれたことを確認した後、新たなサービスアカウント等の発行手続を行ないます。

3.甲は、サービスアカウント等の内容が第三者に知られたことにより甲および利用ユーザーを含めた第三者に発生した直接的、間接的、その他すべての損害について責任を負うものとし、乙およびトヨクモは一切責任を負わないものとします。

第4章 利用環境

第8条（制限値の設定）

乙およびトヨクモは、甲がデータの保管容量および転送容量の制限値を超えて本サービスを利用した場合に、本サービス機能の一部または全部を予告なく停止させる可能性があります。

第9条（指定ソフトウェア）

乙およびトヨクモは、本サービスの利用のために必要または適したソフトウェアを指定することがあります。この場合、甲が他のソフトウェアを用いたときは、乙が提供するサービスを受けられないことがあります。

第10条（本サービスの変更・終了）

1.乙およびトヨクモは、本サービスの内容を、甲への事前の通知なくして変更することがあります。甲は、当該本サービスの変更同意するものとします。当該本サービスの変更により特定のサービスが利用できなくなる、その他、甲に不利益または損害が発生したとしても、乙およびトヨクモは一切その責を負わないものとします。

2.乙およびトヨクモは、前項の規定により本サービスの一部機能の変更や中止またはソフトウェアの変更や中止をしようとするときは、あらかじめその理由、実施期日および実施期間を甲に通知するものとします。ただし、緊急やむを得ない場合はこの限りではありません。

第5章 契約の解除

第11条（解除時の措置）

甲は、本約款が解除された場合、サービスアカウント等については以降一切使用することはできません。なお、当該サービスアカウント等について、乙およびトヨクモが返却・廃棄を要求した場合、甲は、乙およびトヨクモに従わなければなりません。また、甲が登録したデータ、ファイル、その他一切の情報についても、以降一切、使用、閲覧等を行なうことはできません。

第6章 損害賠償

第12条（保証範囲）

1.乙およびトヨクモは、本サービスの提供にあたり、原契約第7章（サービスの停止・中止等）に定める場合を除き、トヨクモが設置したサービス網の異常により、連続24時間を超えて本サービスが停止しないことを、甲に対して保証するものとします。乙およびトヨクモが保証事項に違反したことを確認できた場合であって、甲からの請求があった場合には、乙およびトヨクモは、乙およびトヨクモの選択により、違反事実が発生した月の翌月以降サービス期間の延長または違反事実が発生した月のサービス料金の全部もしくは一部の返金を行うものとします。この場合のサービスの減額料金、延長期間または返金額は、本サービスの停止時間について24時間毎に日数を計算し、その日数相当分から最大1ヶ月分までの間で乙およびトヨクモが決定するものとします。

2.前項の定めに関わらず、本サービス停止の原因が、以下のいずれかに該当する場合には、保証の対象とは

なりません。

①甲が利用する本サービスが、試用版、β版等、無償で提供されるサービスである場合

②本サービス停止の原因が、甲の環境下におけるオペレーティングシステム、ハードウェア構成およびネットワーク環境その他の本サービスの使用環境に起因する場合

③その他、乙およびトヨクモの責に帰すべき事由によらない場合

3.甲は、乙に対し、本条第1項または前項に基づく請求を、当該違反事実の発生した日から60日以内に、本サービス利用料金の支払いを証明する書面ならびに当該違反事実の内容および発生日を証明する書面を添えて行うものとします。

4.甲は、原契約の規定に関わらず、本条第1項に定める保証が本サービスの利用に関わる唯一の保証であり、その他のすべての危険は甲のみが負うことをここに確認し、同意するものとします。乙およびトヨクモは、本条第1項に定める保証を除き、本サービスに含まれた機能が甲の要求を満足させるものであること、本サービスが正常に作動すること、本サービスに瑕疵（いわゆるバグ、構造上の問題等を含みます）が存していた場合に、これが修正されること、のいずれも保証しません。また、乙およびトヨクモの口頭または書面によるいかなる情報または助言も、新たな保証を行ない、またはその他いかなる意味においても本保証の範囲を拡大するものではありません。乙およびトヨクモは本サービスに付随するサービス等について、甲の事前の許可なく変更・中止する場合があります。原契約締結時における本サービスと同等の利用環境を永続的に保証するものではありません。

2020年11月1日制定

【特則】

第1条（連携先サービス）

- 1.本サービスは、甲が、サイボウズ株式会社が提供する「kintone on cybozu.com」（以下、「連携先サービス」といいます。）を利用中であり、本サービスを連携先サービスとともに利用する場合に限り、利用することができます。
- 2.本サービスの利用には、連携先サービスのサービスアカウント等が必要となります。連携先サービスの利用に関しては乙またはサイボウズ株式会社と甲の間で別途契約が必要となります。

第2条（契約数）

甲は、連携を希望する連携先サービスのサブドメイン数に応じて、本サービスの申し込みを行う必要があります。

第3条（管理責任）

甲は利用ユーザーおよび本サービスで作成した情報を閲覧する方に本約款の内容を遵守させ、善良なる管理者の注意と義務をもってこれを管理してください。

第4条（制限事項）

乙は、以下の場合において、甲による本サービスの利用回数・利用時間帯、利用可能なデータ転送量について制限を設けることがあります。

- ①甲によるデータ転送量、PDF出力回数やkintone APIの利用回数などが、乙およびトヨクモ所定の基準を超え、他のユーザーに対する本サービスの提供に支障を来す場合
- ②連携先サービスの供給者であるサイボウズ株式会社の定める基準を超えた場合
- ③乙およびトヨクモは、以下の通り、本サービスの利用回数・利用時間帯、利用可能なデータ転送量について制限を設け、追加料金を設定します。また、乙は、Webページに掲載する方法で利用制限または追加課金の基準を改訂することができるものとします。なお、追加後は減らすことはできません。

サービス名称	利用制限	追加課金
フォームブリッジ	分間 100 アクセスまで	分間 500 アクセス 35,000 円/月額
プリントクリエイター	一括出力 10,000 枚まで	10,000 枚につき 12,000 円/月額
kViewer	－	－
kBackup	ディスク容量 200GB まで	ディスク容量 200GB につき 8,000 円/月額
	各アプリのレコード上限 10 万件	10 万件につき 2,000 円/月額
	対象アプリ数 100 個まで	対象アプリ数 100 個につき 5,000 円/月

		額
kMailer	-	-
DataCollect	集計元アプリの上限レコード数を 10,000 まで	上限レコード数を 100,000 に変更する場合 20,000 円/月額

第5条（グレード）

サービスのグレードは以下の通りとし、提供される機能が異なります。

サービス名称	グレード
フォームブリッジ	ライト、スタンダードおよびプレミアム of 3つのグレード
プリントクリエイター	ライト、スタンダードおよびプレミアム of 3つのグレード
kViewer	ライト、スタンダード、プレミアムおよびプロフェッショナル of 4つのグレード
kBackup	ライト、スタンダードおよびプレミアム of 3つのグレード
kMailer	スタンダードおよびプレミアム of 2つのグレード
DataCollect	ライト、スタンダードおよびプレミアム of 3つのグレード

第6条（kBackupに関する追加条件 [契約数・グレードの一致]）

甲は、kBackup を利用する場合、連携してデータを保存したい kintone アプリ数に応じて、kBackup の契約数を増やす必要があります。また、契約数を増やす場合は、必ず同じグレードで利用するものとします。

第7条（DataCollect に関する追加条件 [注意事項]）

1.甲は、DataCollect を利用する場合、DataCollect と連携してデータを取得する元となるサービスとともに甲が利用する権利を有する場合に限り、取得元サービスとして利用することができます。DataCollect で提供する制限を理解して、その範囲内で所得元サービスの設定する必要があります。

2.甲は連携先サービス、取得元サービスの全てに同じ名義で申し込む必要があります。提供元が定める取得対象アプリのレコード数の上限を上げる場合、または同時に更新処理する上限数を上げる場合には、追加オプションを申し込むことが必要となります。また、連携先サービス以外のクラウドサービスからデータを収集する場合には、取得元サービスの追加オプションを申し込む必要があります。

3.甲は、DataCollect について、甲は kintone API 制限を理解し、その範囲内で利用できるように管理するものとします。

以上

2020年11月1日制定

別紙【サービス説明書】

■提供するサービス

甲は、サービス期間内で、以下のサービスを利用することができます。

1. サービス

サービス名称	サービス概要
フォームブリッジ	Web フォームを簡単に設置することができるサービス。ホームページなどのお問い合わせ受付フォームや各種の申込み、アンケートとして利用することが可能。kintone にログインすることなく Web フォームから投稿された情報はそのまま kintone に登録されるので、問合せ内容を担当者が社内 DB にコピーする作業は不要。
プリントクリエイター	Kintone に登録されたデータを利用して、きれいに PDF 帳票を出力するためのサービス。現在利用している帳票レイアウトをそのまま利用することができる。自社独自の「見積書」「請求書」「納品書」などが kintone に設置したボタンから出力できる。
kViewer	Kintone に登録されたデータを、外部に公開するためのサービス。kintone は、ログインしたユーザーでなければデータの閲覧もできない。kintone のユーザーライセンスを保有していない不特定多数の方へデータの公開が可能となる。
kBackup	Kintone に登録されたデータが消えてしまった際に備えて、データ保全をするためのサービス。サイボウズ社のバックアップはシステム全体のもので個別の各社環境の復旧を行うためのものではない。kBackup では自社データの専用バックアップ、リストアが実現できる。
kMailer	kMailer は、kintone に連携するメール送信システム。kintone で管理している詳細情報を引用しながら、メールの送信が可能。
DataCollect	kintone 内の複数アプリに散在している情報を後から管理・確認しやすいように、複数アプリ間で情報の収集・計算・加工ができるサービス。

2. オプションサービス

- ・フォームブリッジ（分間 500 アクセス対応）
- ・プリントクリエイター（一括出力追加 1 万枚）

- ・ kBackup (ディスク容量追加)
- ・ kBackup (個別アプリ制限解除)
- ・ kBackup (アプリ追加)
- ・ DataCollect (アプリ上限変更 10 万レコード)

3. サポートサービス

■サポートサービスの概要

ご購入いただいたサービスについて、たよれーるコンタクトセンターへお問い合わせいただくことができます。対応時間は月～金 9：00～19：00(土曜、日曜、祝祭日および弊社休業日を除く。17：15 以降は受付のみで対応は翌営業日となります。) となります。

■サポートサービスの利用について

サービス名	お問合せの手段	利用可能ユーザー
トヨクモ kintonte 連携サービス	電話	「Administrators」グループに所属しているユーザー 2名

1.お問合せ内容によって回答までに時間を要する場合があります。また、お問合せに対する回答方法は乙が適宜選択いたします。なお、サポートサービスで利用できる言語は日本語のみとなります。

2.連携 API 等、外部連携機能を利用したプログラムの作成方法に関する質問およびプログラムの作成代行はサポートの対象範囲外です。

■サポートサービスを受けるときの注意事項

甲は、サポートサービスを利用するにあたり、迅速で適切な対応を行うことができるよう、以下の契約者情報を乙に提供する必要があります。

なお、これらの情報は操作方法のご案内や発生中の問題への対応に必要となりますので、情報をいただけない場合はサポートを行えないことがあります。あらかじめご了承ください。

- ①貴団体名ならびに貴部署名
- ②会社コード
- ③所在地
- ④契約者名
- ⑤契約者のメールアドレス、電話番号
- ⑥利用環境(ドメイン/サブドメイン、ユーザー数、設定内容、マシン環境など)
- ⑦その他のご利用状況

■サポートサービスの範囲

甲がサポートサービスで受けることができるサービス内容は、甲が利用中の kintone 連携サービスの機能説明とに関する問い合わせとなります。

なお、以下の内容はサポートサービスの対象外となります。

- ①本サービスを利用するコンピューターの OS や Web ブラウザーなどの設定方法
- ②コンピューター本体、モニタ、プリンタなど、ハードウェアに関する質問
- ③本サービスのカスタマイズ方法（HTML タグの記述方法も含まれます）
- ④本サービス以外の他社のサービスや製品に関する質問（特有の仕様も含まれます）
- ⑤乙およびトヨクモが動作を保証していない環境で利用した場合に起こるすべての問題に関する質問
- ⑥乙およびトヨクモが設置したサービスシステムを除く、インターネット等の通信環境に関する質問
- ⑦乙およびトヨクモのサービスおよび製品を利用した、システム設計および構築に関する質問
- ⑧インターネット連携機能によって提供されている、インターネット上の各種情報の内容に関する質問、およびそれらの情報を提供する Web サイトで発生している問題に関する質問
- ⑨連携 API 等、外部連携機能を利用したプログラムの作成方法に関する質問およびプログラムの作成代行
- ⑩甲が作成したプログラムの検証および修正
- ⑪プログラム開発環境に関する質問
- ⑫本サービスにおける不具合、その他のトラブルの解決
- ⑬甲が乙以外の事業者（トヨクモおよびトヨクモと提携する事業者を含みます）と直接に契約したサービスに関する質問

■サポートサービスの免責事項

甲は、サポートサービスの利用にあたり、以下の点についてあらかじめ了承するものとします。

- 1.甲からのお問い合わせがサポートサービスの対象外に該当する場合、その他各種お問い合わせに対する対応が困難であると判断されたときなど、動作状況が改善されない、あるいは甲の要望に答えられない場合があります。また、乙およびトヨクモが推奨した動作環境での使用であっても甲のコンピューター内にインストールされている他社のサービスや製品が原因で動作が不完全となり、状況が改善されない場合があります。
- 2.乙は、サポートサービスの提供にあたり、本体、モニタ、プリンタ、その他あらゆるハードウェア、ならびにソフトウェア、諸データ等、甲の資産そのものの受け取り、検証等を行いません。仮に甲が乙またはトヨクモ宛にそれらを送付して何らかの損害が発生した場合、本サービスの提供に起因するとしなないに関わらず、また、乙およびトヨクモの責に帰するか否かに関わらず、一切の補償を行いません。
- 3.上記の記載に関わらず、本サービスのご利用に基づいて発生した、甲の経営上、業務上、その他一切の直接的、特殊的、付随的、または間接的損害ないし危険は、甲のみが負うものとし、乙およびトヨクモは一切責任を負いません。

4.パスワード等は甲自身の責任で管理するものとします。第三者が甲と装い、乙に対して本サービスの提供を要求し、乙が当該第三者に対して、本サービスを提供した場合において、甲が損害を被った場合であっても、乙およびトヨクモは一切責任を負いません。

5.本サービスに関する規約の条項や条件に違反しての利用はこれを禁止します。乙は、規約に違反して利用したことによる甲の問い合わせにはお応えしません。

■サービスの定期メンテナンス

本サービスは 別途通知する時間帯に定期メンテナンスを行います。定期メンテナンス時には、提供するサービスのすべてもしくは一部をご利用いただけないことがあります。

なお、本サービス説明書の内容は予告なく変更することがあります。

2020年11月1日制定